

## 12) 其他

- イ) 各地問合せの結果、朝鮮木浦の藤森氏、大瀬崎の籠坂氏より怪火の話は聞かないとの由、尙上海、門司の汽船會社支店、同夜立海灘航海中であつた瑞穂丸、亞米利加丸、長江丸、等に問合せましたが返信なく、佐多岬燈臺、坊ノ津燈臺からも返信ありませんでした。
- ロ) 今後新聞等に大流星の飛んだらしい記事のある時は直ちに新聞を利用して實見者の記憶の新しい間に實見談、スケッチ等送附してもらふ事が第一です。

## 結び

以上記しました様に火魂とか人魂とか無音怪飛行機とか大騒ぎしました怪火もその正體は珍らしい大流星でありました、無音飛行機なら面白かつたのですが残念でした。早く日本で音のせぬ飛行機を完成し度いものです。

天 界	4 月 號	坂元氏の文の	正 誤
頁 行		誤	正
表 題		昭和八年	昭和九年
216	1	永井庶右衛門氏	永井庶右衛門氏
ク	15	東に東	南々東
ク	33	川尻温泉(某氏)	川尻温泉(小田辰巳氏)
217	15	鉦杉山	鉦折山
ク	27	機管に	機首に

## 5 月中に於ける火星の中央經度 (毎夜21時)

5月 1日	69°	5月 9日	357° $\frac{1}{2}$	5月17日	285° $\frac{1}{2}$	5月25日	212°
2	60° $\frac{1}{2}$	10	348° $\frac{1}{2}$	18	276° $\frac{1}{2}$	26	202° $\frac{1}{2}$
3	51° $\frac{1}{2}$	11	339° $\frac{1}{2}$	19	267°	27	193°
4	42° $\frac{1}{2}$	12	330° $\frac{1}{2}$	20	258°	28	183°
5	33° $\frac{1}{2}$	13	321° $\frac{1}{2}$	21	248° $\frac{1}{2}$	29	174° $\frac{1}{2}$
6	24° $\frac{1}{2}$	14	312° $\frac{1}{2}$	22	239° $\frac{1}{2}$	30	165° $\frac{1}{2}$
7	15° $\frac{1}{2}$	15	303° $\frac{1}{2}$	23	230°	31	156°
8	6° $\frac{1}{2}$	16	294° $\frac{1}{2}$	24	221°		

◎本年三月京大理學部宇宙物理學教室を卒業された新理學士は下の二氏である。

理學士 公文武彦氏、 理學士 高倉正明氏